

社会福祉法人 蔵王町社会福祉協議会



贈呈理由 > エコキュートの導入とオール電化の厨房施設により、省エネルギーと快適な環境を実現



蔵王町社会福祉協議会

社会福祉法人蔵王町社会福祉協議会は、「みつめよう お互いの心 助け合おう お互いの手で 誰もが安心して暮らせる蔵王町」を理念に、「通所介護事業（デイサービス）」や、「訪問介護事業（ヘルパー）」、「訪問看護ステーション」などの介護保険事業により、蔵王町における高齢者福祉の中心的な役割を果たしている。

2016年1月、施設の老朽化を受けて移転・新築し、新たにスタートした。新しい施設は、地域の方々が誰でも利用できるゲートボール場や地域交流ホールを備えた開放的でゆとりのある建物とともに、快適性と安全性に加え、環境にやさしい「オール電化」の施設とした。

デイサービスの利用者が大半の時間を過ごすデイルームなどは、効率的で環境性に優れたヒートポンプエアコンと電気床暖房を併用することで、柔らかく包み込むような暖房を実現。午前中に入浴時間に、大量のお湯を使用するデイサービスのヒートポンプ給湯シ

ステム（業務用エコキュート）は、高効率で省エネに優れるだけでなく、予約運転などの設定によりスムーズに入浴でき、メンテナンスの手間がほとんどかからないシステムとなっている。また、スチームコンベクションオーブンやIHレンジなどの電化厨房システムは、火を使わないことから厨房内の室温上昇が抑制され、快適で衛生的な作業環境をつくり出すとともに、少人数でも迅速かつ効率的に多様なメニューの調理ができるようになった。

「オール電化」は、利用される高齢者の方々にとって快適であることだけでなくとどまらず、働くスタッフにとっても「電気は安全・快適で設備の維持管理がラク」であると職場環境の向上にも大きく役立っており、利用者と職員に最適な選択であるとともに、介護の質が高まることにより、地域の福祉においても大きな役割を果たしている。



業務用エコキュート

社会福祉法人蔵王町社会福祉協議会

所在地：宮城県刈田郡蔵王町大字円田字十字北3番1

建築設計：(株)福祉医療建築設計事務所

建築施工：(株)阿部和工務店

延床面積：1,323.75㎡

竣工：2015年11月（新設）

■蓄熱設備概要

業務用エコキュート 40kW×1台 [三菱電機]

貯湯槽：10,500㎡